

## 湖西大学校（韓国）への留学報告書（12月）

松永真帆

12月の報告書では、期末のこと、冬休み中の寮、帰国の準備などについて報告したいと思います。

### ○学期末について

期末のテスト週間は12月の最初の週頃から始まりました。教養の韓国語の授業では発表をしたり、他の専門科目の授業ではテストが行われたり、課題が出されたりしました。学期末にはクリスマスと共に「お疲れ様」という意味も込めて、終講パーティーが開かれました。

学期末ですが、留学前に大学から提供された資料には12月19日と記載されていましたが、授業の最終日は正式には12月9日で、10日ほど早かったです。また、実際には1週間長引いたのですが、冬休みの部屋の移動も授業の最終日にしなければなりませんでした。

### ○冬休み中の寮について

冬休み中の寮の申請は冬休み前に学校の事務から申請するように連絡が来ます。まず、2人部屋か4人部屋か選ぶことができ、いつからいつまで滞在するのか、食堂の食事は1食か2食、あるいは無しかということも選ぶことができます。最初は、日本人留学生は全員2人部屋を使うつもりで申請したのですが、部屋を移動する3日前に学校への来客が2人部屋の寮を使うということでこれまで使っていた2人部屋の棟が使えなくなりました。他の棟に移動しないといけなくなり、そのまま2人部屋で申請をすると4人部屋を2人で使う形になるので、2人部屋の申請をやめて、入金前だったこともあり4人部屋を申請することにしました。

食事は、私は一食で申請しました。今回の冬休みは昼食と夕食が提供され、一食を選んだ場合はどちらにするか選ぶことができました。

少し話が変わりますが、寮にはそれぞれの棟に掃除をしにきているおばさんが居るのですが、私がいた寮のおばさんはよく話しかけてくださったり、お菓子を分けてくださったりと



とても良くして頂きました。寮を出ていく日に

はお昼にチャジャン麺を奢ってくださいました。普段からよく話しかけてくださり、体調も気遣ってください、本当に優しい方でした。

次に、帰国の準備についてですが、冬服だけでなく夏服や秋服もあったため、スーツケースに入りきれないので学校にある郵便局を利用して船便で実家に送りました。学校の郵便局では普通の船便と飛行機便、EMSで送ることができて、段ボールを購入することもできます。家族や友達へのお土産もEMSで送り、船で送った荷物は1ヶ月弱ほど、EMSの荷物は10日ほどで届きました。帰国する時に、スーツケース2つに荷物をいっぱい入れて帰ってきたのですがとても重たく、できるだけ荷物は送っておくのが良いと思いました。駅で声をかけて

くださり、階段のところで荷物を持ってもらったり、友人と一緒に日本に帰国したため、友人に手伝ってもらったりしながら空港までなんとか行くことができましたが、一人では無理だったと思います。

12月が留学最後の月でしたが、振り返ると4ヶ月は本当に早かったです。韓国語の勉強を  
をするのはもちろん、日本人の留学生や韓国の友達を作ることができ、実際に韓国の大学で  
韓国の学生と授業を受けることができました。さらに、そういった経験を通して小さなもの  
ではありますが成長できたと思うこともできました。



→学校の近くのカルメギ



→COEX



→ホンデ ケジャン